

「オーダーメイド医療の実現プログラムにおける生体試料バンクの構築」について

研究責任者：東京大学医科学研究所 癌・細胞増殖部門
人癌病因遺伝子分野
教授 村上 善則

本事業は、バンキングされた試料・情報を有効に利活用を進め、我が国におけるゲノム医学研究の発展に貢献すると共に、将来我が国でオーダーメイド医療を実現するための研究基盤となることを目標としています。そのため、他の機関から試料・情報の提供を受け、提供された試料・情報についてヒトゲノム・遺伝子解析研究用の資源として品質管理を実施して、他の研究を行う機関に提供します。

1. 研究の対象となる方

本研究は、下記の方を対象としております。

- ① 日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）にご協力いただき、本事業に参加された方
- ② 独立行政法人国立病院機構（NHO）にご協力いただき、本事業に参加された方
- ③ 日本小児がん研究グループ（JCCG）にご協力いただき、本事業に参加された方

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：臨床情報、生活習慣等

試料：血液、血清・血漿、組織試料等

3. 外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は、ID番号を付与して配達状況が追跡できる運送業者に依頼し、国内外の研究機関や企業へ提供します。また、研究を広く発展させるために、得られたデータを国内外のデータベースへ登録し、一定の条件のもとでの公開することもあります。対応表は、本事業の個人情報保護管理者が保管・管理します。試料・情報を提供する機関名等については、本事業のホームページで公表します。

4. 研究期間

2014年10月3日～2018年3月31日

5. 研究組織

本研究全体の代表機関 東京大学医科学研究所癌・細胞増殖部門人癌病因遺伝子分野 村上 善則

本研究の分担機関 理化学研究所統合生命医科学研究センター 副センター長 久保 充明

（協力グループ）

- ・日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）代表者（国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 科長）
大江裕一郎
- ・国立病院機構（NHO）代表者（国立病院機構本部総合研究センター 臨床研究統括部長） 伊藤 澄信
- ・日本小児がん治療研究グループ（JCCG）代表者（京都大学医学部人間健康科学系専攻） 足立 壮一
- ・日本小児がん治療研究グループ（JCCG）代表者（大阪府立母子保健総合医療センター） 福澤 正洋

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本事業に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者：小原 好美 オーダーメイド医療実現化プロジェクト事務局

電話番号：03-5449-5122

住所：東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所内